



## 町内小学校の卒業式 希望を胸に旅立ちの春へ

“ハイ”——。体育館で声高らかに卒業証書を受け取る児童たち。山田小学校(佐々木哲也校長・児童358人)の卒業証書授与式は、3月17日午前9時40分から行われました。卒業生57人(男子26人、女子31人)は、在校生や保護者らが見守る中で「感動と希望を胸に旅立ちます」と門出の言葉を述べ、「群青」などを合唱。6年間の学校生活を振り返りながら、感激を胸に校舎を後にしました。この日は、町内各小学校で一斉に卒業式が行われ、全体で93人(男子44人、女子49人)が思い出の校舎に別れを告げました。

No.  
1262

今号の主な内容

施政方針の内容	2～6
令和5年度予算の中身	7
町組織の一部が変更	8
町のわだい	13

# CONTENTS

# 4月1日号 2023

# 施政方針の内容

## 希望と共に引き継がれる まちづくりの推進に尽力

令和5年度の町政の進む方向を決める、第1回町議会定例会が2月10日から3月10日まで開かれ、5年度的一般会計予算などが原案どおり可決されました。初日には佐藤信逸町長が施政方針を述べ、「東日本大震災からの復興を遂げた町が、未来を担う子どもたちへ希望と共に引き継がれるまちづくりのため、各種取り組みの推進に尽力していきます」と、第9次総合計画後期基本計画を軸に、本年度の施政方針を発表しました。ここでは、施政方針の主な内容と5年度予算の中心を紹介します。



施政方針を述べる佐藤信逸町長

令和5年第1回町議会定例会の開会に当たり、町政運営に取り組む私の所信の一端と主要施策を申し上げ、町民並びに議員の皆さま方のご理解とご協力をいただきます。

### ◆はじめに

新型コロナウイルス感染症との闘いが始まってから3年が経過するも依然として収束が見通せない感染の拡大、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に端を発した社会情勢の不安やエネルギー・生活関連物資の価格高騰など、私たちの生活は今もなお大きな影響を受けています。このような状況の中、感染防止対策事業や事業経営の維持・継続、地域経済の活性化策など、町民の皆さまに寄り添った効果的な事業を実施してきました。令和5年度は「第9次総合計画後期基本計画」の3年目です。引き続き3期目の重点施策として掲げた公約の着実な推進に尽力していきます。新型コロナウイルス感染症対策では、

国の情報を注視しながら、引き続きワクチン接種を進めるなど、感染拡大防止に努めます。また、「ウイズコロナ」を見据えた地域の経済と活力を向上させる取り組みに努めます。

これまで国へ強く要望してきた山田北ICのフル化は、昨年、国直轄事業として採択されました。三陸沿岸道路は、産業、観光、防災など、多方面で大きな役割を担うものです。整備効果を最大限に活用するため、山田北IC周辺の活性化策を検討し、工業団地の整備や企業誘致に取り組むなど、働く場の確保に向けた取り組みを推進していきます。

新・道の駅やまだ「おいすた」の整備は、今年7月の開業に向け着実に進めていきます。

「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震」による災害が危惧されている中で、先般、岩手県が公表した「最大クラスの津波浸水想定」では、本庁舎と周辺の主要施設の浸水が想定されています。新庁舎建設の検討は、昨年6月に設置した「山田町新庁舎建設庁内プロジェクトチーム」を軸に、現庁舎の課題の整理や他自治体の整備事例などの研究を行ってきたところです。令和5年度も行政サービスや防災の拠点となる庁舎の在り方、財源の確保を含めた整備の方向性など、引き続き検討を進めていきます。

以下、総合計画の各分野に沿って、令和5年度に展開する主要な施策を申し上げます。

## 健康と福祉の充実・結婚支援と子育て支援

# 地域共生社会の実現目指す

### ◆健康と福祉の充実

健康づくりに対しては、「第3期健康やまだ21プラン」に基づき、健康寿命の延伸を図るため重要となる、運動や食事の生活改善等を目的とした生活習慣病予防事業や減塩食の普及などに取り組み、若年期から望ましい食習慣を身に付けるため、小・中・高校生を対象にした講話や調理体験等を取り入れた「食育出前講座」を実施するなど、

生活習慣病予防の普及啓発活動に努めていきます。

乳幼児・児童生徒、妊産婦、重度心身障害者、ひとり親家庭などに対しては、引き続き医療費助成を行い、経済的負担の軽減を図っていきます。

令和6年度にスタートする「第2期地域福祉計画」と「障がい者福祉計画」の策定に着手し、全ての住民がそれぞれの立場で活躍できるように、地域住民や関係機関と連携し、共に支え、共に生きる地域共生社会の実現を目指していきます。

「第8期介護保険事業計画」に基づき、介護予防の推進、住み慣れた地域で安心して暮らすことができる仕組みづくりに努め、地域包括ケアシステムの推進に向けて、令和6年度からスタートする「第9期介護保険事業計画」を策定していきます。

### ◆結婚支援と子育て支援

新婚世帯の新生活を応援する「結婚新生活サポート事業」を継続するほか、妊娠期から子育て期にわたる総合的な支援では、安心して出産を迎え子育てができるよう、これまでの子育て世代包括支援事業に加え、「出産・子育て応援事業」により、妊婦・子育て家庭に寄り添った伴走型相談支援と給付金による経済的支援を一体的に実施して

いきます。妊産婦健診や出産にかかる通院費のうち、タクシー代の一部を助成することにより、通院時の妊産婦の安全を確保すると共に、経済的負担の軽減を図ります。

妊産婦と子育て世帯には、「子ども家庭総合支援拠点」を中心に、支援員による育児困難や児童虐待の相談などを通じ、精神的な負担の軽減に努めていきます。

山田小学校の新校舎建設に伴い、隣接地に「山田小学校放課後児童クラブ」の建設工事に着手していきます。

## 移住定住支援・住民主体のまちづくり

# 豊間根地区集会施設整備に着手

### ◆移住定住支援

若い世代の移住人口の増加を図るため、町内での就業を条件とした「奨学金返還支援事業」や移住者の住宅リフォーム経費を継続して支援するなど、町内への移住・定住を促進していきます。空き家バンクなどによる住まい支援、移住お試し住宅による移住体験機会の提供や、U・Iターンを促進するため、県内外でのPR活動を行っていきます。

### ◆住民主体のまちづくり

災害公営住宅などでのコミュニティづくりは、コミュニティ形成支援員を配置し、住民による自治組織の形成と

運営が円滑に進められるよう支援を行っていきます。自治組織の活動を支援する「住民協働推進支援事業補助金」は、対象事業を拡充し、地域の自主的な取り組みを後押ししていきます。

豊間根地区の新たなコミュニティ集会施設整備は、地域の意見集約が図られたことから、新施設の設計と建設場所となる旧豊間根中学校校舎の解体に着手していきます。

「山田町民提案型まちづくり事業」は、町民の思いを形にするまちづくりを実現し、地域の持続可能な活動と活性化を図る補助事業として、引き続き実施していきます。



支援員による相談対応の様子



令和5年度の町の予算などが決められた第1回町議会定例会。29日間開会されました

## 安全で安心な施設整備を実現

### ◆交通網

町道に対しては、田の浜地区の前須賀・タブの木荘線の舗装改修のほか、山の内・前須賀線及び馬指野1号線の改良工事を進めています。町道などの維持補修は、その緊急性、必要性を考慮しながら、引き続き適切な実施に努めます。

老朽化した橋りょうの補修工事は、「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、順次進め、関谷橋は拡幅改良などのため調査事業を進めています。

三陸鉄道リアス線は、県と沿線市町村で構成する「三陸鉄道強化促進協議



本年度施設整備を行う船越公園

会」と連携し、地域の特性を生かした企画列車を運行するなど、利用促進に努めます。

路線バスなどの公共交通に対しては、より利便性の高い公共交通の構築に向け、新たなマスタープランとなる「山田町地域公共交通計画」の策定を進めていきます。

### ◆住環境の整備

「柳沢北浜地区土地区画整理事業」に対しては、事業完了に向け、換地計画の策定と換地処分を進めています。

船越公園は、鯨と海の科学館付近の園路舗装工事を実施するほか、入江田沼への侵入と転落を防止するため周囲を植栽するなど、安全で安心な施設整備に取り組んでいます。

町営住宅に対しては、入居者が安全・安心で快適な暮らしができるよう適正かつ円滑な管理運営に努めます。

令和4年度に創設した「住宅建築促進事業」は、新築工事やリフォーム工事など住宅の建築工事に対する経費の一部助成を引き続き実施していきます。林道沢田線は、路面の舗装、幅員の拡幅改良による道路整備を図るほか、雨水排水対策として排水路の改修工事を進めています。

水道事業では、老朽化した水道管と水道施設の更新事業を実施し、安全で

安心できる良質な水道水の安定供給、効率的な施設管理に努め、経営戦略に基づき、経営安定に向けた取り組みを進めていきます。

下水道事業は、引き続き柳沢地区の整備を推進するとともに、住民生活に必要なサービスを安定的に提供できるよう、公共下水道事業特別会計と漁業

### 水産業・農業・商工業・観光の振興

## 新・道の駅を拠点とする魅力発信

### ◆水産業の振興

水産業に対しては、海洋環境の変化により主要魚種の不漁や魚種の変化、海藻不足による磯根資源への影響、物価高騰など取り巻く環境は厳しいものとなっています。この海洋環境の変化による影響を緩和するため、引き続き「つくり育てる漁業」を推進するとともに、気象状況に影響されにくい新たな養殖手法などの研究・検討を進めていきます。

磯根資源の回復と漁業所得の向上を図るため、漁協が行うアワビとナマコの種苗放流事業に対しては、令和5年度も全額補助を行うとともに、ナマコ種苗の放流効果や放流手法を検証する「ナマコ資源造成試験事業」を新たに実施し、ナマコ資源の造成が図られるよう漁協や漁業者と連携し取り組んでいます。

水産物の品質や衛生管理の向上を図

集落排水処理事業特別会計の令和6年4月からの公営企業会計移行に向けた取り組みを進めていきます。

下水道接続補助制度は、町民の負担軽減と接続率の向上を図るため継続していきます。下水道等事業計画区域外では、引き続き浄化槽の設置補助を行っています。



漁場に放流される前のアワビ種苗

るため、「漁獲物品質向上支援事業」を拡充し、漁業者の各種機器導入に対

する助成を継続して行っています。主要水産物であるカキのむき身作業場の衛生強化を行う「作業保管施設衛生管理強化改修支援事業」を実施し、漁協の施設改修を支援していきます。

漁業担い手・育成対策は、漁業就業者育成協議会や「いわて水産アカデミー」と連携して担い手の確保・育成に取り組みながら、「豊かな浜の担い手育成支援事業」により、漁業後継者や新規就業者に対し助成を行っていきます。

#### ◆農林業の振興

農業に対しては、「豊かな土づくり支援事業」により土壌診断に基づいた肥料の投入や堆肥の利用促進を図っていきます。また、田名部地区ほ場整備事業の導入に向け、事業主体である県と連携し計画調査に取り組んでいきます。

農業担い手対策に対しては、「新規就農者研修受入支援事業」により、研修受入経営体に対して助成を行うなど、引き続き新規就農者の確保と定着に向け、県や関係団体と連携していきます。

畜産業は、「繁殖素牛購入支援事業」や4年度に開始した「家畜人工授精支援事業」により、優良な親牛の導入と子牛の生産性向上による畜産農家の経営安定化を図っていきます。

現・道の駅は、新・道の駅やまだ「おいすた」の開業に伴い、道の駅の指定が解除となりますが、二つの施設が共に相乗効果を発揮できる施設となるよう取り組んでいきます。新たに展望テラスや子育て応援施設を設置するなど、全面的な改修工事を実施し、道の駅の

再登録に向け、関係機関と協議を進めていきます。

#### ◆商工業の振興

商工業の振興に対しては、中心市街

地エリアを核とした商業地の魅力やにぎわいを創出するための取り組みを進め、山田北ICのフル化によって、周辺地域への新たな企業の進出が期待され

ることから、工業団地の整備と誘致の実現に向けた「企業向け意向調査事業」を実施し、町の特色のPRと企業のニーズなどの情報収集に努めていきます。

新たな生業の創出を図る起業・創業への支援は、商工会や町内金融機関と連携しながら継続して行っています。町内事業所での雇用促進のため、引き続き「山田町新卒者ふるさと就職促進事業」を実施していきます。

#### ◆観光の振興

観光の振興に対しては、新・道の駅やまだ「おいすた」の観光・道路情報室で映像を活用した効果的な情報発信を行い、相互に集客を図る一体的なイベントの開催やオランダ島をはじめとする地域の宝を活用した体験型観光プログラムの提供に努め、更なる観光誘客に取り組んでいきます。また、コロナ禍での水際対策の緩和や旅行支援により観光需要が高まりを見せている中、より多くの観光客誘致と交流人口の拡大を図るため、船越家族旅行村の施設整備を実施し、観光拠点としての魅力や機能の向上に努めます。

旧山田北小学校の利活用は、車中泊施設やドッグランなど、新・道の駅やまだ「おいすた」と連携できる施設として、検討を進めていきます。山田中央公園付近の移転元地を活用し、関係人口や交流人口の創出が図られる若者が集う「遊び場」の整備に向け、「都市型スポーツ等整備推進事業」基本計画の策定を進めていきます。



町の体験型観光プログラムで行った漁業体験の様子

## 防災対策

# 避難体制の整備と防災意識の醸成

防災に対しては、今後起こりうるさまざまな災害から町民の生命・財産を守るため、ハザードマップを活用した啓発活動や自治会、自主防災組織などと連携した取り組みを進め、避難体制の整備と防災意識の醸成を図ります。また、経年劣化が進む防災行政無線親局を更新するほか、インターネットに

よる各種の情報伝達、同時配信を可能とする「一斉情報配信システム」を整備し、情報伝達体制を強化していきます。

火災などの防災対策では、消防水利の充実を図るため、地下式消火栓及び耐震性貯水槽の設置を計画的に進め、消防団員の確保に継続して努めます。



昨年度織笠孵化場で行われた山田小学校のサケ稚魚放流体験会の様子(地域学校協働活動)

河川周辺の水害対策は、町で管理する準用河川では早川川の改修工事を進めます。二級河川は、県に対し、しゅんせつや支障木の伐採などを引き続き

要望していきます。大沢新開地区は、防災機能の強化を図るため、排水路の改修整備のほか、高台への避難道路の整備を進めます。

## 学校教育・生涯学習

# 魅力ある学びの場を提供

### ◆学校教育

令和6年8月の移転開校を目指す山田小学校の新校舎は、町の未来を担う児童たちが、希望を持って学校生活を送ることができるよう、魅力ある校舎の建設を着実に進めていきます。学校プールは、授業での使用に加え町民プールとして開放する施設として建設工事に着手していきます。

県立山田高等学校へは、関係機関と連携して、今後も将来にわたって存続・発展するよう取り組みを支援していきます。

### ◆生涯教育

地域学校協働活動では、地域に根ざした活動プログラムを実施し、地域活動サポーター育成講座の開催により、新しい人材の発掘や育成に努めます。社会教育・社会体育施設は、中央コミュニティセンター屋根の改修に向けた設計のほか、鯨と海の科学館やB&G海洋センター体育館の改修工事を実施し、町民が安全に施設を利用できるように維持管理に努めます。

### ◆当初予算編成

令和5年度一般会計当初予算案は、「第9次総合計画後期基本計画」に掲げる大規模事業の一つである山田小学校の新校舎建設の本格的な着工などにより、前年度と比較すると約22億円の増となる134億円となります。

財政運営に当たっては、総合計画に掲げる各種施策へ重点的に予算配分するとともに、有効な財源を活用しながら、引き続き財政健全化に向けた取り組みを進めていきます。

### ◆終わりに

今年7月には待ちに待った新・道の駅やまだ「おいすた」が開業します。現在営業中の道の駅もリニューアルを行い、二つの施設の相乗効果により「山田町まるごと道の駅構想」の実現に向け進めていきます。三陸海岸の中心にある当町の立地を生かした観光をはじめ各産業の振興に向けた取り組みを進め、皆さまから注目される「山田町」を実現するため職員一丸となり、町政発展に向け尽力してまいります。

# 令和5年度予算の中身

## 一般会計

令和5年度の町一般会計予算の総額は、歳入、歳出それぞれ134億7,893万です。前年度の当初予算総額112億2,036万円と比べて22億5,857万円、率にして20.1%の増となりました。

歳入は、依存財源である国庫支出金や町債が増加したことにより、前年度に比べ全体では20.1%の増とな

りました。

歳出では、新・道の駅の建設事業の進捗に伴い、商工費は50.2%の減となりましたが、農林水産業費や教育費が大きく伸びています。これは山田小学校新校舎等建設事業の本格的な着工などのほか、新たに現・道の駅の改修事業などが増えたことによるものです。

### ■歳入の状況

(単位：万円、%)

歳入		予算額	構成比	伸び率
自主財源	町税	120,742	9.0	△0.2
	分担金・負担金	6,282	0.5	△4.5
	使用料・手数料	11,257	0.8	3.8
	財産収入	12,121	0.9	63.7
	寄附金	22,000	1.6	10.0
	繰入金	142,732	10.6	6.3
	繰越金	10	0.0	0.0
	諸収入	6,966	0.5	△7.6
	計	322,109	23.9	4.7
	依存財源	地方譲与税	8,280	0.6
地方交付税		328,400	24.4	3.9
国庫支出金		231,401	17.2	51.5
県支出金		69,665	5.2	9.0
町債		354,150	26.3	46.1
その他		33,888	2.4	2.7
計	1,025,784	76.1	26.0	
合計	1,347,893	100.0	20.1	

※四捨五入しているため、合計が合わないことがあります。

### ■歳出の状況

(単位：万円、%)

歳出		予算額	構成比	伸び率
議会費	9,103	0.7	△0.6	
総務費	193,532	14.4	42.1	
民生費	277,344	20.6	9.4	
衛生費	66,182	4.9	18.2	
労働費	198	0.0	0.3	
農林水産業費	62,964	4.7	62.8	
商工費	75,491	5.6	△50.2	
土木費	144,286	10.7	△3.1	
消防費	40,349	3.0	△12.4	
教育費	391,267	29.0	90.8	
災害復旧費	1	0.0	0.0	
公債費	84,177	6.2	14.2	
予備費・その他	3,000	0.2	0.0	
合計	1,347,893	100.0	20.1	

## 町の全会計

町の令和5年度一般会計予算と各特別会計、水道事業会計を合わせた予算総額は167億3,518万円です。

### ◆令和5年度各会計の予算額

- 一般会計……………134億7,893万円
- 国民健康保険特別会計……………21億1,494万円
- 後期高齢者医療特別会計……………2億824万円
- 介護保険特別会計(事業勘定)……………18億8,785万円
- 介護保険特別会計(サービス事業勘定)……………349万円
- 漁業集落排水処理事業特別会計……………1億9,376万円
- 公共下水道事業特別会計……………4億1,891万円
- 水道事業会計……………5億8,458万円

※水道事業会計には、収益的支出予算と資本的支出予算の合計額を掲載しています。

### ◆主な事業の予算額

- ◆豊間根地区集会施設(支所)建設事業 1億605万円  
▷豊間根地区に集会施設(支所)を建設するための旧豊間根中学校解体工事や建設工事設計業務委託科

などが盛り込まれています。

- ◆放課後児童クラブ施設整備事業 2億6,106万円  
▷山田小学校の建設に伴い設置される放課後児童クラブ施設を建設します。
- ◆林産物展示販売施設改修事業 1億7,964万円  
▷現・道の駅の利便性向上のため、建物や設備などの全面的な改修を行います。
- ◆つくり育てる漁業の再生事業 2,828万円  
▷アワビなどの種苗放流事業に加え、ナマコ資源造成試験事業に取り組みます。
- ◆新・道の駅整備事業 3億9,664万円  
▷本年7月に開業に向けて新・道の駅の駐車場外構工事や道路拡幅工事などを行います。
- ◆企業誘致推進事業 1,154万円  
▷山田北ICフル化に伴い周辺地域への新たな企業を誘致の実現に向け、企業向け意向調査事業などに取り組みます。
- ◆山田小学校新校舎等建設事業 25億2,866万円  
▷山田小学校の新校舎を建設します。

# 町組織の一部が変更

## 総務課に「業務改革推進室」を新設

町では、4月1日付けで町組織の一部が変わります。効率的で効果的な町政運営を進めようと執行体制の見直しを行うもので、総務課に「業務改革推進室」を設置し、水産商工課に「産業振興チーム」を新設したことなどが主な内容となっています。

### ◎総務課に「業務改革推進室」を設置し、「情報係」を分離

将来を見据えた業務改革による事務事業の見直しとその効果的な手法として期待される行政事務のデジタル化などを全庁的に推進するため、「業務改革推進室」を設置します。

「情報係」は、所管する業務分野が多岐に及んでいることから、「文書・広報係」と「情報化推進係」に分離し、行政事務のデジタル化に対応できるような体制を強化します。

### ◎「復興管理係」と「コミュニティ推進係」を廃止

政策企画課の「復興管理係」は復興交付金事業が完了したことに伴い廃止し、「コミュニティ

推進係」は業務を「まちづくり推進係」へ集約し廃止します。

### ◎水産商工課に「産業振興チーム」を設置

山田北ICのフル化整備に合わせた羽々の下工業団地の拡充をはじめ、防災集団移転促進事業の移転元地などへの企業誘致や道の駅を活用した特産品の販売、新たな産業創出に向けた取り組みなど、特定の政策課題へ対応するため、水産商工課に「産業振興チーム」を設置します。

### ◎長寿福祉課の「被災者支援係」を廃止

業務を「地域福祉係」へ集約し、廃止します。

◆問い合わせ 町総務課行政係  
(☎82-3111内線413)へ。

## 4月から学校給食費が無料に

### 子育て世代へ町独自支援 ふるさと応援基金財源に

町内小・中学校の児童生徒の給食費が、令和5年4月分から無料になります。子育て世代の経済的負担が指摘される中、町独自の支援として実施するもので、町では、これまでも3人目以降の給食費の無償化などに取り組んできましたが、物価高騰などの影響による保護者の経済的負担を軽減するため、新年度からの完全無償化を決めました。

給食費の無償化をめぐるのは、先月10日に閉会した令和5年第1回町議会定例会でも活発に議論が交わされ、最終日には、支援事業の財源をふるさと応援基金とする令和5年度の補正予算が可決されました。



給食を食べる子どもたちの様子（豊間根小学校）

これまで、保護者が納めてきた学校給食費負担金は、小学生で年額49,300円、中学生で年額56,100円となっています。

◆問い合わせ 町学校給食センター（☎65-6641）へ。



# 4月1日付町職員人事異動

(カッコ内は前職)

4月1日付で、町職員の人事異動が行われました。各課の異動職員は、次のとおりです。

- ◆**総務課** ▷課長(議会事務局)武藤嘉宜▷危機管理主幹・行政経営主幹兼危機管理室長兼業務改革推進室長(町民課課長補佐)船越海平▷課長補佐・情報チームリーダー兼業務改革推進室長補佐(健康子ども課健康管理係長)芳賀正和▷業務改革推進係長(政策企画課公共施設管理係長)瀬川富博▷文書・広報係長(同課情報係長)齊藤均▷情報化推進係長(政策企画課復興管理係長)堀合正裕▷主任(生涯学習課主事)飯野広紀▷主事(財政課同)黒澤貴▷主事(税務課同)佐々木主浩
- ◆**財政課**▷課長(都市計画課同)鳥居義光
- ◆**政策企画課**▷課長(財政課同)佐藤篤人▷企画調整係長(水産商工課水産振興係長)鈴木卓郎▷公共施設管理係長(総務課主事)甲斐谷和樹▷まちづくり推進係長(財政課主事)佐藤未奈美▷主事(税務課同)鈴木悠真▷主事(税務課同)大須賀俊徳
- ◆**税務課**▷課長補佐・課税収納チームリーダー兼収納係長(都市計画課建築住宅係長)箱石智生▷主事(町民課同)横山龍▷主事(長寿福祉課同)佐藤文太▷主事(生涯学習課同)稲川美里
- ◆**農林課**▷農業振興係長(都市計画課主事)福士賢也▷主事(水産商工課主事補)堀合歩希
- ◆**水産商工課**▷課長(生涯学習課同)加藤紀彦▷課長補佐・商工観光チームリーダー(同課観光振興係長)赤崎友康▷課長補佐・産業振興チームリーダー(政策企画課企画調整係長)花崎和博▷水産振興係長(町民課環境衛生係長)澤山知▷漁港係長(建設課計画工務係長)尾形悟▷商工労働係長(生涯学習課文化係長)佐々木智見▷観光振興係長(同課主事)平澤宏昂▷産業振興係長(農林課農業振興係長)沢田真央▷主事(農林課同)八木悠人▷主事(町民課同)鈴木宇香
- ◆**町民課**▷課長(総務課危機管理主幹)佐々木克博▷課長補佐・住民記録チームリーダー兼住民記録係長(健康子ども課同)佐藤三智子▷課長補佐・生活安全チームリーダー兼環境衛生係長(同課同)佐々木宣男▷地域安全係長(同課国民健康保健係長)福士千尋▷主査(総務課課付)黒沢雅子▷主任(農林課同)笹原祐起
- ◆**長寿福祉課**▷介護保険係長(学校教育課学校給食係長)中村琴美
- ◆**健康子ども課**▷課長補佐・子育て世代支援チームリーダー兼母子保健係長(選挙管理委員会事務局次長)尾形晶子▷健康管理係長(豊間根支所長)家子唯▷社会福祉士(長寿福祉課同)木村茉莉乃▷栄養士(船越保育園)及川祥恵
- ◆**建設課**▷土木管理係長(水産商工課商工労働係長)千代川弥樹▷主事(上下水道課主事補)花坂珠希弥
- ◆**都市計画課**▷課長(税務課課長補佐)佐々木文明▷建築住宅係長(総務課主事)佐藤希美▷主事(税務課主事)中村智哉▷主事(建設課主事)佐々木廉
- ◆**議会事務局**▷事務局長(水産商工課課長)川口徹也
- ◆**豊間根支所**▷支所長(生涯学習課社会体育係長)佐々木克博
- ◆**選挙管理委員会事務局**▷事務局次長(政策企画課まちづくり推進係長)阿部栄美
- ◆**学校教育課**▷課長補佐・学校教育チームリーダー兼総務係長(同課施設係長)昆省吾▷施設係長(政策企画課主事)芳賀大輔▷学校給食係長(長寿福祉課被災者支援係長)高橋愛▷主事(町民課主事補)大久保彩乃
- ◆**生涯学習課**▷課長・中央公民館長兼山田勤労者体育センター所長兼中央コミュニティセンター所長兼B&G海洋センター所長兼図書館長(同課課長補佐)川向聖子▷課長補佐・生涯学習チームリーダー(水産商工課同)道又城▷社会体育係長(建設課土木管理係長)齋藤紓介▷文化係長(政策企画課コミュニティ推進係長)福士幸枝▷主事(税務課同)佐々木春奈▷主事(学校教育課同)佐藤若菜
- ◆**船越保育園**▷栄養主査(健康子ども課同)小原美智子
- ◆**監査委員室**▷室長(学校教育課課長補佐)佐々木和哉
- ◆**新採用**▷財政課主事補・田老圭汰▷税務課主事補・中屋紓介▷税務課主事補・朴澤碧▷農林課主事補・中村颯汰▷町民課主事補・佐藤廉▷町民課主事補・福士愛斗▷長寿福祉課主事補・小川哲正▷長寿福祉課介護支援専門員・長谷川桂子
- ◆**再任用**▷農林課副主幹・福士勝▷農林課副主幹・古館隆▷町民課副主幹・白土靖行▷上下水道課副主幹・倉本收郎▷上下水道課副主幹・長嶺泰弘▷議会事務局副主幹・昆健祐
- ◆**任期付**▷財政課主事(同課同)新家宏身▷健康子ども課主事(同課同)内館真知子▷船越保育園保育士(同園同)川村祐子▷建設課技師(同課同)阿部秀一▷建設課技術主査(同課同)金子隆一▷学校教育課スクールカウンセラー(同課同)折居亮▷学校教育課特別支援コーディネーター(同課同)篠澤麻美子
- ◆**退職<3月31日付>**▷総務課課長・昆健祐▷政策企画課課長・川守田正人▷町民課課長・中屋佳信▷監査委員室室長・長嶺泰弘▷総務課課長補佐・橋端敏明▷都市計画課宅地管理係長・関周平▷長寿福祉課主任保健師・佐々木一史▷総務課主事・三浦久宜▷議会事務局主事・工藤綾佳▷船越保育園保育士・佐々木妃佑(任期付)▷建設課技術主査・秋好賢一(任期付)▷上下水道課技術主査・金子辰哉(任期付)

# 子育て支援情報

## 地域子育て支援センター

山田町地域子育て支援センターでは、子どもと保護者が一緒に遊びながら、保護者同士も交流ができる場所を提供します。

▽取り組み内容 ▼親子のふれあい遊び ▼絵本の読み聞かせ  
▼育児相談 ▼育児講話——など

### ■なかよしの森

子育ての疑問や悩みなどの育児相談に応じるほか、育児サークルが活動できる場所を提供するなど、保護者同士や子どもたちの交流する場として開催しています。

▽日時 毎週月～金曜日 午前9時半～午後4時

▽場所 山田町地域子育て支援センター（とよまねこども園内）や各教育・保育施設など

▽対象 未就園児と保護者

### ■ぴよぴよランド

1歳未満の子どもを持つ保護者同士の仲間づくりや親子で一緒に遊ぶ場として開催しています。

▽対象 生後3カ月から1歳未満までの子どもと保護者

### ■とことこランド

子どもに友達との遊びを経験させたり、子育ての情報を交換したり、親子が気軽に交流する場として開催しています。

▽対象 未就園児と保護者

※「なかよしの森」、「ぴよぴよランド」、「とことこランド」の日時と場所は、毎月15日発行の広報やまだ「保健だより」で確認してください。

◆問い合わせ 山田町地域子育て支援センター（☎8612745）へどうぞ。

## 子育てサロン

保護者や妊婦、子どもたちが自由に交流したり、遊んだりする

町や町内の保育施設などでは、皆さんの子育てを支援するため、保護者同士の交流の場や育児相談の場などを設けています。子育ての疑問や悩みなどを抱えている保護者の皆さんなど、これらのサービスを利用してみませんか。 ※各交流の場は、感染症対策を講じた上で開催しますが、感染拡大状況によっては、中止する場合があります。

る場として開催しています。おもちゃや絵本を準備してお待ちしています。

▽日時 毎週火・木曜日（祝日を除く）午前10時～午後2時

▽場所 オランダ島ハウスや町保健センター

▽対象 未就園児と保護者、妊婦

◆問い合わせ 町健康子ども課 子育て世代包括支援センター（☎8213111内線605）へ。

## たんぽぽ学級

妊婦や未就園児を持つ家族が、子育てを学ぶ場として開催しています。

※子どもを託児ボランティアに預けて、安心して学習することができます。

▽日時 4月から12月までの期間中、月1、2回開催（計11回を予定）

▽場所 町中央公民館や町中央コミュニティセンター

## きりぎりすぐらぶ

▽対象 妊婦や未就園児を持つ家族  
※詳しくは各開催日前に発行する広報やまだをご覧ください。

◆問い合わせ 町生涯学習課社会教育係（☎8213111内線623）へどうぞ。

未就園児が幼稚園の雰囲気を感じたり、同年代の友達と遊んだりできます。開催日時はお問い合わせください。

▽場所 山田幼稚園

◆問い合わせ 山田幼稚園（☎8213360）へどうぞ。

## 各種保育サービス

### ■病児保育

山田町第一保育所では、体調を崩した子どもの保育を行っています。

▽利用可能日 毎週月～金曜日

# 広報クイズ No.309

全問正解者の中から抽選で10人に図書カード500円分をプレゼント！3つの中から正しいものを選んで、応募してね。

- ①「人づくり町づくり町民の集い」の特別講演の講師は「天津・〇〇さん」？  
 ① 木村 ② 村木 ③ 田村
- ② 下水道マスコットキャラクターの名前は「〇〇〇〇」？  
 ① スイスイ ② トイトイ ③ プイプイ
- ③ 4月15日に開催するウォーキングイベントの名称は「春の〇〇〇〇ウォーキング」？  
 ① さわやか ② にぎやか ③ あざやか

【応募方法】 はがきに下記の内容を記載しご応募ください。当選者の氏名、地区名は来月1日号で発表します。応募は1人1通です。

63 〒028-1392

(住所記載不要)  
山田町役場  
広報クイズ係  
行

・クイズの答え

(例) ①-A  
②-B  
③-C

・氏名  
・年齢  
・住所  
・連絡先

「みんなのスペース」へのイラストの投稿を兼ねる場合は、氏名などの情報を表面に記載してください。

【締め切り】 4月14日(当日消印有効)

【当選者発表】 前回の正解は、①-A、②-A、③-Cでした。応募数は21通、抽選の結果次の10人が当選しました。

▶ 豊間根…中嶋悠大▶ 八幡町…豊間根穰▶ 長崎…福士稔▶ 山田…佐藤美江子▶ 織笠…中村代利子、高清水加代子、山屋フジ▶ 大沢…前山正、大川紗矢▶ 大分県…利行愛里 (敬称略)



週2回開催される子育てサロンの様子。あなたも保護者や子どもたちの交流の場に参加しませんか

- ※平日以外の利用は要相談
- ▽時間 午前8時～午後5時半
- ▽対象 町内に住民登録がある1歳から小学6年生までの子ども
- ▽受け入れ人数 1日4人まで
- ▽利用料
  - ▼3歳未満：日額2千円(4時間までは千円)
  - ▼3歳以上：日額1500円(4時間までは750円)
- ※町内の保育施設に入所している子どもは半額。生活保護・住民税非課税世帯は無料。
- ▽利用までの流れ
  - ①利用申し込み：同保育所へ来所してください。体調や健康状況などをお尋ねします。

- ②診察情報提供書の提出：かかりつけ医師の診察を受け、「診察情報提供書」を記入してもらい、提出してください。
- ◆**申込先・問い合わせ** 山田町第一保育所(☎82-3137)へどうぞ。
- 一時預かり**  
町内の保育施設では、仕事や通院、介護など家庭で子どもを保育できないときや保護者がリフレッシュしたいときなどに子どもを一時預かります。
- ▽対象 町内に住民登録がある1歳から就学前までの子ども  
※利用料金や利用可能日などは施設ごとに異なりますので、お問い合わせください。
- ◆**申込先・問い合わせ** 町内各保育施設▼とよまねこども園(☎86-2745)▼大沢保育園(☎82-2716)▼山田町第一保育所(☎82-3137)

- ▼山田第二保育所(☎82-9306)▼山田中央保育園(☎82-6086)▼織笠保育園(☎82-3219)▼船越保育園(☎84-2534)▼日台きずな保育園(☎84-3368)へ。
- ◆**保育施設の利用申請期限は毎月10日です**  
新たに保育施設を利用したい人は、利用を希望する月の前月10日までに申請してください。
- ※前月10日が土・日曜日、祝日に当たる場合は直前の平日までとなります。
- ▽受付時間 平日 午前8時半～午後5時15分
- ◆**申込先・問い合わせ** 町健康子ども課子ども子育て係(☎82-3113)へ。

# みんなのスペース

## やまだ文芸広場

春がすみ

野辺のみどりも

見えかくれ

名もなき小どりの

さえずりによろ

①よ

万作の花

ひとつふたつ

咲きはじめ

小鳥さえずり

五線譜はねる

小林  
りつ子

五行歌

アヤメのつぼみ一輪

時間とともにふくらみ

やがて満開

純白の

ウェディングドレスのよう

大平  
澄子



何もかも奪い去るかの春の風

コンビニの袋舗装路走る

いっちゃん

冬晴れば風冷たくも気持良し

窓辺の下に福寿草出づ

内館  
洋一

### 猫柳

震災の3月11日は、早朝からおだやかだったので忘れられない。

家事をすませて陽気にさそわれて散歩に出かけた。川土手の斜面には自由に蔓をのぼした猫柳が、ふっくらと咲きみちていた。

まさか午後、大地震、大津波がくるとは。川土手をながめながら、年々うすれていく猫柳を複雑な思いで歩いている  
菊地 サカエ

2月26日

天津木村さんの講演に行ってきました。

岩手に移住したこと、芸能界のこと、いろいろと話し、楽しく聞くことができました。

「おもっせがったー」

あると思いますのファン

### 町長室から

東日本大震災から12年目を迎えた。改めて犠牲になられた方々に心より哀悼の意を表する次第であります。現在の役場から見ると、柔らかな春の光に包まれた町並みは震災の惨状を思い返すとまさに別世界であり、当時の状況を知らない人は想像することすらできないと思う。12年と一口で言うのはたやすいが、ここまでの道のりには町民のたゆまぬ苦労があつてのことである。そして現在もその苦労を背負って過ごしている町民も多くいる。行政はそのことをしっかりと受け止め、悩みを抱える方々に寄り添っていかねばならないと改めて思う。過日、日本の出生数が80万人を下回り、過去最少を記録した。この危機的な状況に、当町では本年度から小中学生の給食費を完全無償化し、子育て家庭を支援していくこととした。このことにより当町の出生率が少しでも上がったほしいものである。

山田町長 佐藤 信逸



# 町のわだかまり

今月の題字 五十嵐 なつみさん（船越小4年）



## 「人づくり町づくり町民のつどい」に280人 天津・木村さんが本県の魅力を熱弁

2月26日、町教委主催の「人づくり町づくり町民のつどい」が町中央公民館大ホールで開かれ、町観光ふるさと大使の天津・木村（木村卓寛<sup>たくひろ</sup>）さんが演題に立ち岩手の魅力を熱弁しました。2年前から県内で家族と暮らす木村さんは「おいしい食べ物や美しい自然、素敵な県民性に驚きました」と移住を決めたときのエピソードなどを紹介した上で、「皆さんは当たり前の素晴らしさに気づき、もっとアピールすべきです」と強調。最後に「岩手の人は玄関を第2の冷蔵庫だと思ってる一あると思います」と詩吟ネタを披露し、聴衆280人の笑いを誘っていました。

## 東日本大震災から12年 献花台で犠牲者の冥福祈る

東日本大震災から12年目を迎えた3月11日、犠牲者を追悼するための献花台が町中央公民館大ホールに設けられました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、昨年に引き続き自由献花が行われ、午後2時の開始から遺族など270人が来場し、献花台に花を手向けると静かに手を合わせました。震災が発災した午後2時46分には御蔵山復興祈念公園で、佐藤信逸町長ら町幹部職員や地域住民などが海に向かって、1分間のサイレンに合わせて黙とう。犠牲者の冥福を祈りながら震災の経験を後世に伝承していくことを決意しました。

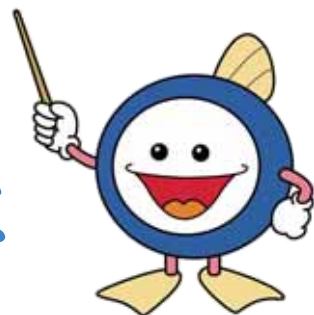


## 山田高1年生の「津波碑ガイドマップ」 震災伝承への思い受け継ぎ完成

2月24日、山田高校(晴山<sup>しやん</sup> 俊校長・生徒77人)の1年生19人は、同校の「ふるさと探究」授業の学習成果発表会で町と協働で作成した「津波碑ガイドマップ」の完成報告を行いました。同マップは、令和4年1月に開かれた「高校生議会」で当時の3年生から提言されたもので、本年度に町教育委員会が事業化したものです。災害の歴史と教訓を後世に伝えようと卒業生の思いを受け継いだ生徒たち。この日は、災害の歴史や石碑の意味を学びながら情報収集に取り組んできた様子をスライドで紹介しました。今後町では、同マップを幅広く活用していきます。

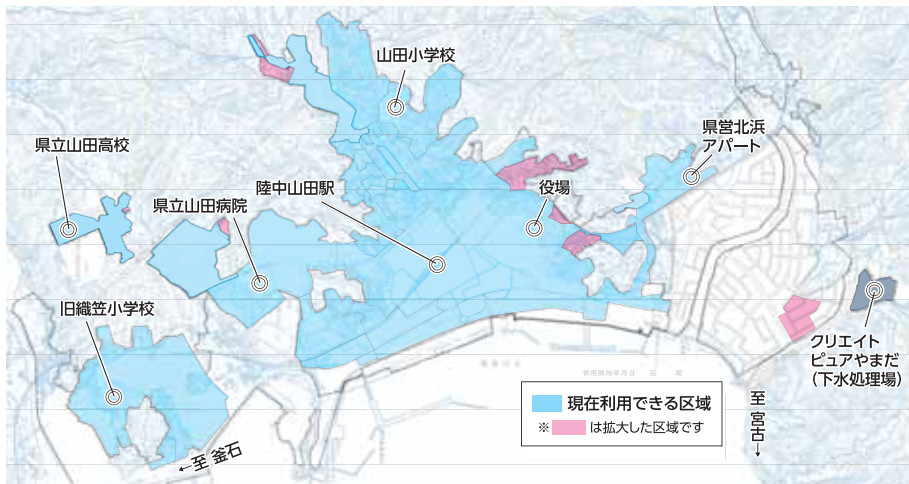


# 織笠・山田処理区で使用区域拡大 下水道への接続はお早めに



下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

## ◆織笠・山田処理区の利用可能区域図



町では、4月1日から公共下水道を使用できる区域を拡大します。拡大する区域は、織笠、飯岡、後楽町、山田のそれぞれ一部です。

下水道が利用できる区域では、供用開始日から3年以内に接続する事が義務付けられています。海や川の自然環境を守り、生活環境を向上させるため、下

水道への速やかな接続をお願いします。

接続するには、敷地内の排水管を「公共ます」につなげる排水設備工事が必要です。工事は町が指定する「排水設備工事指定店」にご相談ください。

※排水設備工事指定店は、町のホームページを確認するか、お問い合わせください。

### ■公共下水道等接続補助金

排水設備工事の費用を補助していますので、ご活用ください。

▽対象者 申請者本人が所有し居住する既存住宅で新たに下水道への接続を行う人など

▽対象工事 次の要件を全て満たす工事 ▼排水設備工事指定店が施工する▼工事が1万円以上▼補助金の交付決定後に着手し、申請した年度の2月25日までに完了する

▽補助金額 工事費用の3割以内の額で▼供用開始から3年以内に接続工事が完成する場合合：上限20万円▼供用開始日から3年を経過している場合：上限10万円

▽募集件数 80件程度

▽申請期限 来年1月31日

※申請状況によっては、募集を締め切る場合があります。

◆申込先・問い合わせ 町上下水道課下水道庶務係（☎821-3111内線347）へ。

## 山田中の打楽器三重奏 東北大会で銀賞に輝く

2月12日に山形県で行われた第50回東北アンサンブルコンテストの中学校部門で、山田中学校（佐々木秀毅校長・生徒318人）吹奏楽部の打楽器三重奏が、同形態で初の銀賞に輝きました。

演奏を披露した中村心咲さん（2年）と佐藤希美さん（1年）、中村心春さん（同）の3人は「このメンバーで最高の演奏ができました」と口を揃え、達成感に満ちた表情を見せていました。



「人づくり町づくり町民のつどい」で力強い演奏を披露する3人

リーダーの中村心咲さんは、「夏には全日本吹奏楽コンクールの沿岸地区大会があります。これまでの経験を生かして、次は吹奏楽部全体で大きな舞台に立てよう頑張りたいです」と力を込めます。

2月26日には、町教育委員会主催の「人づくり町づくり町民のつどい」のオーブニングセレモニーに出演し、同コンテストでの受賞曲「雅」を披露しました。3人の爽やかで力強い演奏に、会場からは大きな拍手が送られていました。

左から佐藤希美さん（1年）、中村心咲さん（2年）、中村心春さん（1年）





小坂井 菜生さん(24)

## お客様の人生に寄り添いたい

「『あなたに会いに来たよ』と言っていただけるとてもうれいんですね」とこやかに話すのは、盛岡市出身で町内の金融機関に勤める小坂井菜生さん。初任地の本町で入行3年目を迎え、現在は審査業務を担当しています。「お客様と打ち解けられるよう、いつも笑顔で接しています」と相談しやすい雰囲気づくりを心掛けています。特技は学生時代に打

ち込んだアーチエリー。高校では国体の強化選手となり、大学では東北大会3位という実力の持ち主です。「厳しい練習のおかげで強靱な精神力が身に付きました」と当時を振り返り、「恩師の『人に無関心になるな』という言葉を社会人になつた今も意識して行動しています」と周囲へ目配りや気配りも大切にしています。

「岩手の景色が好きで、ドライブしながら季節の花や紅葉を見に行っています」と休日は自然に触れてリフレッシュ。「山田は自然が豊かですね。今年こ

そはオランダ島に行きたいな」と夏の到来を心待ちにしています。

今後の抱負を尋ねると「お客様の人生に寄り添えるよう、同じ目線に立って考えられる銀行員になりたいです。今よりも知識を深めて、多くの相談に対応できるように頑張ります」と今日も笑顔でお客様を出迎えます。

キッチンスタジオ  
ハーモニー

No.165

このコーナーでは、町栄養士や山田町食生活改善推進員連絡協議会の皆さんがちょびっとの塩でもおいしい料理、季節のおすすめや地元食材を使った料理などを紹介します。今回は、ヘルシーで食べごたえ十分な「チキンと新玉ネギの和風ハンバーグ」です。

## 【材料(2人分)】

新玉ネギ…1個 鶏ひき肉…200g<sup>㉜</sup> パン粉…30g<sup>㉜</sup>  
牛乳…50ml<sup>㉜</sup> 卵…1個 塩こしょう…少々 サラダ油…大さじ1/2 水…大さじ2  
A {酢…大さじ1と1/2 しょうゆ…大さじ1と1/2 蜂蜜…小さじ1 おろしにんにく…小さじ1/4}

## 【作り方】

- ①ボウルにパン粉と牛乳を入れておく。
- ②玉ネギは皮をむき、1/4程度をすりおろして①とは別のボウルに入れ、残りは粗みじん切りにする。
- ③①にみじん切りにした玉ネギ、鶏ひき肉と卵、こしょうを入れ、よく混ぜ合わせる。
- ④③を4等分にして丸め、空気を抜きながら2cm程度の厚さになるように形を整える。
- ⑤すりおろした玉ネギが入ったボウルにAを入れ、よく混ぜ合わせてソースを作る。
- ⑥フライパンにサラダ油を入れて中火にかけ、④を並べ、2分程度片面に焼き色が付くまで焼く。

## チキンと新玉ネギの和風ハンバーグ

1人当たりの栄養素 445kcal<sup>㉜</sup>、塩分2.3g<sup>㉜</sup>

- ⑦片面に焼き色が付いたら、上下を返して水を加えてふたをし、弱火で蒸し焼きにする。
- ⑧中まで火が通ったら皿に盛り付け、上から⑤をかけて完成。

【ポイント】 お好みでカイワレ大根やレタス、トマトなどの野菜を添えると彩りよく仕上がります。

# 教育委員会だより vol.59

◆問い合わせ ▶町学校教育課総務係  
(☎82 - 3111内線311) ▶町生涯学  
習課(☎82 - 3111内線621)へ。

# 天空海闊

—空、とこしえに碧くして 海、穏やかにどこまでも—

## 学びたい子どもたちを後押し

## 町育英会の会員募集

山田町育英会では、子どもたちが安心して学べる環境づくりや進学支援のため、会員からの会費や寄付を原資に奨学金を貸与しています。

子どもたちの進学の後押しのため、積極的なご加入をお願いします。  
▽会費(年額) 1口2千円とし、1口以上

※会員は個人だけではなく、企業や団体など法人としての会員も随時募集しています。

### 山田町育英会とは

同育英会は、本町出身者のうち、高校や大学、専門学校などに進学しようとする生徒や在学している生徒で、経済的理由から進学や就学が困難な生徒を対象に奨学金を貸与しています。経済的な理由で将来の夢を諦めることがないように、学

山田町育英会は、子どもたちが安心して学べる環境づくりを目指して活動しています

ぶ意欲のある町の子どもたちを後押しするため、昭和32年に設立され、現在は貸与型奨学金として進学や就学を支援しています。貸与者は4月1日現在で399人となり、多くの本町出身の子どもたちを支えてきた基金です。

### ◆申込先・問い合わせ

山田町育英会事務局

(学校教育課内・内線3

12)へどうぞ。

## 春の風を感じて歩きませんか

## 15日に「さわやかウォーキング」を開催

町教育委員会では、町民の皆さんにふるさとの自然や景観を楽しみながら、健康づくりや運動する楽しさを味わってもらおうと、「春のさわやかウォーキング」を開催します。

今回のコースは陸中海岸青少年の家から旧国道を通過、船越公園を目指すコースです。春の風を感じながら、一緒にいい汗をかきませんか。

▷期日 4月15日(土)

▷時間 午前9時半～午後0時半

▷集合・解散場所 町保健センター

▷対象 小学4年生以上の町民

※小学生は保護者同伴

▷定員 20人(参加者が10人以下のときは中止)

▷参加料 200円(お茶菓子を希望する人は別途500円徴収します)



昨年春の「さわやかウォーキング」の様子

▷申込期限 4月12日午後5時

◆申込先・問い合わせ 町生涯学習課社会体育係  
(内線682)へどうぞ。



# 図書館だより

4

2023.Apr

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

## 【開館時間】

午前9時～午後7時  
※日曜日と祝日は午後5時まで

◆問い合わせ 町立図書館(☎82-3420)へ。

■：休館日

○：移動図書館

## ◆移動図書館運行予定表

滞在時間 (40分程度)	運行日・場所	
	4月7日、21日	4月12日、26日
午前9時半～10時10分	大浦漁村センター	県営北浜アパート
午前10時半～11時10分	船越防災センター	豊間根生活改善センター
午後1時20分～2時	田の浜コミュニティセンター	下条コミュニティセンター
午後2時20分～3時	織笠コミュニティセンター	勤労者体育センター

## 新刊図書 PICKUP

### ■一般図書

- 誰でも作れるセンスのいいパワポ 白木 久弥子著
- 家康の仕掛け 岡本 哲志著
- ウクライナに行ってきました 嵐 よういち著
- 今、作りたいスマホショルダー ブティック社
- 60代からのひとり分たんぱく質鍋 村上 祥子著
- ケチる貴方 石田 夏穂著
- 漢字の動物園 円満寺 二郎著

### ■児童書

- きみの人生はきみのもの 谷口 真由美著、荻上 チキ著
- モンスター・ホテルでうたいましょう 柏葉 幸子作、高畠 純絵
- どすこい！ 森塾 こみち作、佐藤 真紀子絵
- イザベル1世 迎 夏生漫画、石井 美樹子監修

## 各種イベント情報

### ■県立図書館巡回展「文学賞受賞図書展」

令和3年6月から令和4年5月までの間に、新聞や雑誌などで発表された文学賞・文化賞受賞作品のうち、県立図書館で所蔵している図書を展示します。

▷期間 4月29日(土)～5月7日(日)

▷会場 ふれあいセンター「はびね」

▷展示図書の例 ▶同志少女よ、敵を撃て(逢坂冬馬著)▶貝に続く場所にて(石沢麻依著)▶彼岸花が咲く島(李琴峰著)▶姉の島(村田喜代子著)——など

### ■お話しじゅうたん

町内の朗読ボランティアの皆さんによる絵本の読み聞かせを行います。どなたでも無料で参加できますのでお問い合わせの上、ご来場ください。

▷日時 4月16日(日) 午前10時半から

▷場所 ふれあいセンター「はびね」 多目的室

◆問い合わせ 町立図書館(☎82-3420)へ。

## 声の広報

音声でお届けします



「声の広報」は、目の不自由な人などに「広報やまだ」と「福祉のひろば」(山田町社会福祉協議会発行)を音声でお届けする取り組みです。

町立図書館では、山田町朗読ボランティアの皆さんの録音したカセットテープと再生用機器を無料で貸し出していますので、希望する人はお申込みください。

◆申込先・問い合わせ 町立図書館(☎82-3420)へ。

## 教育相談

おなやみ  
専用☎82-0783

学校や勉強のことなどで悩みがある人はお気軽にご相談ください。

▷相談日 毎週月・火・木(年末年始、祝日を除く)

▷時間 午前9時～午後4時

## 鯨峰爽やかに

4月は自然界がその生命力を發揮して、人も華やきワクワクする月であると言えよう。木の芽が芽吹いたり花が咲いたりと世界が色づいてくる。残念ながら私は植物に疎く、花の名前を聞いてもすぐ忘れてしまう。以前、山へ一緒に登ったことのあるAさんは、山道を歩いていると「これは○だ」と植物の名前をすぐ言い当てる。植物の名前を知っているのと野山を歩く楽しみはさらに増すと思われる。少しでも覚えたいと思っているのではあるが：▼植物と言えば、牧野富太郎博士である。日本の植物分類学の父と言われ、1500種類に上る植物を発見、命名したとのことである。植物に対する並々ならぬ情熱というものがどこから来るのか、一度頭の中をのぞいてみたいものである▼その牧野博士について連続テレビ小説でも取り上げられるとのこと。どのように描かれるのか今から楽しみである。

教育長 佐々木 茂人

# 確認しよう固定資産税のこと

## ■期限までに納付を

町では、本年度の課税対象となる資産を所有する人（賦課期日：令和5年1月1日）に固定資産税の納税通知書を送付します。4月中旬までに送付される同通知書の内容を確認し、期限までに納付をお願いします。

※所有する資産が全て課税減免や免税点未満となった人には、納税通知書は送付しません。

## ▽納期限

▼第1期：5月1日

▼第2期：7月31日

▼第3期：11月30日

▼第4期：来年1月31日

■納付書のQRコードから支払いができます

今回、納税通知書などの様式を変更し、納付書に支払い専用のQRコードを印字しました。スマートフォンなどで読み取ることができ、簡単に税金を納めることができます。

使用方法などの詳しい内容は「地方税お支払いサイト」(下記QRコード)からご確認ください。



## ■3日から縦覧を行います

令和5年度の「土地・家屋等縦覧帳簿」の縦覧を行います。

この縦覧制度は、納税者が所有する固定資産の価格が適正かどうかを確認するために、固定資産の価格や面積などの情報を他と比較して見ることができ、(本人以外の所有者の情報や課税内容は非公開)制度です。

▽縦覧期間 4月3日～5月1日 (土・日曜日は除く)

▽時間 午前8時半～午後5時15分

▽場所 町税務課

▽縦覧できる人 納税義務者、納税管理人、代理人など

▽持ち物 本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証、健康保険証など)、委任状(代理人のみ)

◆問い合わせ 町税務課資産税係 (☎82-3111内線113、114、118)へどうぞ。



# 農業労賃等標準額を改定しました

令和5年度の町農業労賃等標準額が右表のとおり決まりました。適用期間は4月1日から来年3月31日までです。次の留意事項も併せてご確認ください。

▷留意事項 ▶人力の部の実働時間が1日8時間を越えた場合は1時間単位で超過額を加え、8時間未満の場合は1時間当たりの金額を854円とする▶機械の部の標準額には全てオペレータ賃金と燃料代を含む▶湿田の耕起、刈り取り脱穀(コンバイン)は、10<sup>㍓</sup>当たり1,200円増し▶刈り取り結束の結束用縄代は委託者負担▶5<sup>㍓</sup>未満の代かきは、1割増し▶もみの運搬費用は10<sup>㍓</sup>当たり1,200円▶牧草こん包(ロールベアラ)の基準は1<sup>㍓</sup>×1<sup>㍓</sup>▶牧草ラッピングはラップフィルム代を含む▶標準額には消費税や地方消費税は含まれていない▶農地の地理的条件や作業条件による増減額は、受託者と委託者が協議して決める▶その他の詳しい内容は両者の話し合いで決める

## ◎農地を取得する際の下限面積が廃止

農地法の改正によって、4月から農地の権利を取得する際の要件とされていた「下限面積」が廃止になりました。農地全体を耕作することや周辺の農地に影響を与えないことなどの要件は変わりませんので、詳しい内容はお問い合わせください。

◆問い合わせ 町農業委員会事務局(☎82-3111内線217)へどうぞ。

## ◆人力の部

種別	金額	標準額 (1日8時間)	超過額 (1時間当たり)
水田作業		6,900円	1,100円
畑作業		6,900円	1,100円

※適用期間中に岩手県最低賃金が改正された場合は、標準額を最低賃金以上の額としてください。

## ◆機械の部

種別	使用機械・区分	単位	標準額	
水田作業	耕起 代かき	耕運機とトラクター	6,700円	
			7,600円	
	くろめり	くろめり機	1 <sup>㍓</sup>	70円
	刈り取り結束 刈り取り脱穀	田植機	10 <sup>㍓</sup>	7,300円
				8,100円
		コンバイン	10 <sup>㍓</sup>	16,600円
8,400円				
乾燥機	1時間	4,500円	4,500円	
			5,600円	
畑作業	全般	耕運機とトラクター	6,500円	
			13,300円	
	大豆刈り取り 種まき	汎用コンバイン	10 <sup>㍓</sup>	3,400円
				10,000円
	刈り取り 牧草こん包	コーンハーベスター	1個	1,800円
				1,800円
ラッピング	ラッピングマシン	10 <sup>㍓</sup>	3,500円	
			1,200円	
たい肥散布 薬剤散布	マニアスプレッター 噴霧器(薬剤別途)	10 <sup>㍓</sup>	1,700円	
			1,700円	



町で出会ったかわいい笑顔

# おしらせ

山田町役場 ☎82 - 3111

町のホームページアドレス

<https://www.town.yamada.iwate.jp>



## 各種の無料相談 お気軽に利用を

### ◎宮古地区法律相談

- ▷相談日 4月6日(木)、14日(金)、20日(木)、27日(木)
- ▷時間 午前10時～午後3時
- ▷場所 宮古市役所本庁舎1階(宮古市宮町)
- ▷相談内容 金銭トラブルや相続などの法律問題の悩み事
- ▷申込先 宮古市市民相談室(☎62-2111)

### ◎山田町法律相談センター

- ▷相談日 4月4日(火)、11日(火)、18日(火)、25日(火)
- ▷時間 午前10時～午後3時
- ▷場所 町中央コミュニティセンター第1研修室
- ▷相談内容 法律問題などの悩み事

◆**問い合わせ** 岩手弁護士会(☎019-623-5005)へどうぞ。

### ◎行政相談所

- ▷相談日 4月27日(木)
- ▷時間 午後1時半～3時半
- ▷場所 町中央コミュニティセンター第2研修室、集会室
- ▷相談内容 行政機関への意見や要望など

◆**問い合わせ** 町町民課地域安全係(内線126)へどうぞ。



## いわて花巻空港が 運航ダイヤを改正

いわて花巻空港では、3月26日に定期便のダイヤを改正しました。詳しい運航情報は、各航空会社にお問い合わせください。

### ▷運航中の定期便

- ▶札幌線▶名古屋線▶大阪線
- ▶神戸線▶福岡線

※国際線の台北線は5月10日に運航を再開しますが、上海線は再開時期が未定です。

◆**問い合わせ** 県ふるさと振興部交通政策室空港振興担当(☎019-629-5914)へどうぞ。



## 農作物を守る電気柵 などの購入費に補助

町では、ニホンジカなどの有害鳥獣による農作物への被害を防止するため、電気柵や侵入防止柵の購入費用に対し補助金を交付します。申請を希望する人は、お問い合わせください。

- ▷対象者 町内の農業者や農業を行う団体など
- ▷補助内容 購入費用(税抜き)の3分の2以内の額

※上限20万円

▷申請期限 来年3月31日

◆**申請先・問い合わせ** 町農林課農業振興係(内線213)へ。



## 家畜の飼養状況 報告書の提出を

家畜を所有する人は、家畜伝染病予防法に基づき、飼養状況を報告する義務があります。家畜の種類によって報告期限が異なりますので、それぞれの期限などを確認し、忘れずに報告書を提出してください。

### ▷家畜の種類と報告期限

- ▶ウシ、シカ、メンヨウ、ヤギ、ブタ、イノシシ、ウマ…4月15日
- ▶ニワトリ、アヒル、ウズラ、キジ、ダチョウ、ホロホロチョウ、シチメンチョウ…6月15日

▷報告様式 家畜保健衛生所などから配布された様式

### ▷報告内容

- ▶2月1日時点の飼養している家畜の種類と頭数など
- ▶畜舎の平面図(前年と変更がある場合のみ)

▷提出方法 ▶家畜保健衛生所に提出…郵送や持参、ファクス▶町農林課か農業協同組合の畜産担当に提出…持参のみ

◆**提出先・問い合わせ** ▶岩手県中央家畜保健衛生所(〒020-0605滝沢市砂込390-5 ☎019-688-4111/ファクス019-688-4012) ▶町農林課農業振興係(内線214)へ。



## 介護家族のための リフレッシュ教室

- ▷日時 4月20日(木) 午後1時～2時半
- ▷場所 まちなか交流センター
- ▷内容 講話「自分らしく最後まで過ごすために～もしものための安心ノートのお話～」、参加者同士の情報交換
- ▷講師 山田町地域包括支援センター職員
- ▷参加費 無料
- ▷申込期限 4月19日
- ◆**申込先・問い合わせ** 山田町地域包括支援センター(☎82-3136)へどうぞ。



## 山田町環境衛生実践会 連合会は解散しました

山田町環境衛生実践会連合会は、昭和47年から町内の環境美化を中心に組織活動を行ってききましたが、東日本大震災の発災以降、活動休止の状態が続いていたことから令和4年度末で解散しました。同会の財産一式(草刈り機やスコップなど)は町へ寄贈し、各地区の清掃活動などに活用されます。

長年、同会の活動にご協力いただきありがとうございました。  
◆**問い合わせ** 町町民課環境衛生係(内線125)へどうぞ。

## あなたの思いをカタチにしませんか まちづくりの取り組みに補助金

町では、町民の皆さんの思いをまちづくりへ生かすため、町内の団体などが考案する新たなまちづくりの取り組みに対し補助金を交付します。同補助金を活用して、あなたの地域への思いをカタチにしてみませんか。

▷対象事業 次のいずれかに該当する新規事業で対象経費が50万円以上の継続性がある事業

- ▶町の資源を生かした魅力的な地域産業をつくる事業
- ▶新しい「ひと」の流れをつくる事業
- ▶結婚や出産、子育て、教育への希望をかなえる事業
- ▶誰もが安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる事業
- ▶町の活性化に役立つ事業

▷対象事業の例

- ▶町内の特産品などを生かした商品開発や販売所整備
- ▶オランダ島を活用した婚活イベントの開催
- ▶VRによる観光情報発信
- ▶町民活動団体などが所有する自動車への山田町PRラッピング

▷対象団体 町内を拠点とし、次の全てに該当する町民活動団体や産業団体、事業者など▶構成員の3分の2以上が町民で町税などの滞納がない▶宗教・政治活動を行っていない▶事業を行う体制が整っている

▷補助金額 補助対象経費の4分の3以内の額(上限100万円)

※補助金の交付は対象事業の初年度のみ

▷申請方法 町政策企画課に備え付けか、町のホームページに掲載している申請書に必要な書類を添えて提出

▷申請期限 4月28日

◆**申請先・問い合わせ** 町政策企画課まちづくり推進係(内線361)へどうぞ。

# おめでとう・おくやみ

2月届け出分（敬称略）

〔出生〕（ ）は性別と保護者

- ▷ 山田 奥間ひなの(女・将吾)、堀合結華(女・正宏)
- ▷ 船越 小國凌空(男・文哉)
- ▷ 大沢 大町奏桜(女・悠哉)
- ▷ 豊間根 伊藤理央(男・慎之介)

〔結婚した二人〕（ ）は住所

大町智生(大沢)・三河光夢(飯岡)

〔死亡〕（ ）は年齢

- ▷ 山田 藤原サユリ(89)
- ▷ 船越 佐々長次郎(92)
- ▷ 田の浜 花坂健一(79)
- ▷ 大浦 阿部正義(85)
- ▷ 織笠 大久保政行(80)
- ▷ 大沢 佐々木アイ(97)、福士禮子(82)、伊藤テツ子(88)
- ▷ 荒川 瀬川金太郎(86)



※敬称略、( )内は地区名・性別・保護者です。



白野 琥鉄  
(長崎・男・弦樹)



福士 耀大  
(飯岡・男・有哉)



佐藤 海音  
(北浜町・女・大輝)



福田 響仁  
(織笠・男・健吾)



阿部 侑理  
(大沢・男・海里)

## 町民のうごき

(2月1日～28日)

- ▷ 出生……5人   ▷ 転入……21人
- ▷ 死亡……20人   ▷ 転出……11人
- ▷ 人口…14,446人 (今月減5人)  
男…7,079人 女…7,367人
- ▷ 世帯数………6,462世帯

## 「住民協働推進事業」 自治会活動に補助金交付

町では、自治会や自主防災組織などが取り組む活動の費用の一部を補助しています。本年度中に行われる事業の申請を受け付けますので、補助金の交付を希望する団体は期限内に申請書を提出してください。



草刈りなどの環境整備も対象

- ▷ 対象団体 自治会やコミュニティ、自主防災組織、NPO団体など（産業団体など営利法人は対象外です）
- ▷ 対象事業の例 ▶ 地域性を生かしたイベントの開催 ▶ 健康づくり活動 ▶ 世代間交流活動 ▶ 地元食材を使用した料理教室 ▶ お祭りや盆踊り大会の開催 ▶ ごみ減量化と適正分別への取り組み ▶ 廃棄物の不法投棄監視活動 ▶ 地域独自の避難訓練 ▶ 道路の草刈りや除雪——など
- ▷ 補助金額 補助対象と認められた費用の5分の4以内の額 ※上限は対象世帯数によって異なりますので、詳しい内容はお問い合わせください。
- ▷ 申請期限 来年2月28日
- ◆ 申請先・問い合わせ 町政策企画課まちづくり推進係(☎82-3111内線372) へどうぞ。

◆ 締め切りに追われながら書くピンボケも今度が最後となりました。カメラを片手に駆け回った3年間。失敗談を挙げれば数知れず、思い返すとメッスルが出ますが、取材を通して多くの人と出会い、多くのことを学びました。広報を支えてくれた町民の皆さん、ありがとうございました。

◆ 次号からは私と新任の(主)で紙面作りがスタート。どうぞよろしく願います。



進



「広報やまだ」は環境に優しい再生紙と大豆油インキ（植物油）を使用しています。